

# 生活指導だより

平成25年11月9日

練馬区立大泉北中学校

## いじめ防止にむけて

### ○いじめ防止シンボルマーク

練馬区では、いじめ防止に向けて、今年度は、シンボルマークの作成に取り組んでいます。昨年度は、標語の作成に取り組み、本校生徒の応募作品が優秀作品の一つに選ばれ、練馬区のポスターに採用されました。大北中は現在、クラスの代表作品を選考しており、そこから、生徒会が中心となり学校代表作品を決定していきます。学校代表作品については、決まりしだいお知らせするとともに校内での表彰を行い、取り組みの素晴らしさを評価していきます。

### ○11月はいじめ防止取り組み月間

生活指導だより10月号から、読み物資料としていじめに関する一つのとらえ方を紹介しております。11月は、「いじめ防止取り組み月間」ということで、特集として掲載します。ご家庭でも話題にしていたいただければと思います。(参考文献「いじめと戦おう！」玉聞伸啓 小学館)

また、スマートフォン等による無料通話アプリ(ラインなど)による、生徒同士の情報交換にも心配などがあります。ご家庭で携帯電話やスマートフォン等を持たせている場合は、定期的に点検していただければと思います。

**”人気者”の力** 友だちといると、いろいろ話せて単純に楽しいものです。しかし、「学校」という場で考えると、”友だちの数”がそのまま権力になっていきます。10人で話しあって何かを決めようとするとき、その中のAくんがとても人気者だったとしましょう。ほかの9人はAくんとそれほど親しくありません。でも、Aくんがたくさんの友だちとワイワイ話しているのを、見ています。このとき、そのグループはAくんの意見が通りやすいです。ほかの人が「たくさん友だちがいるAくんと、仲よくしておこう」と思って、「そうしよう」と言いがちだからです。Aくんは1人ですが、見えない”友だち”がたくさんいると、意見が10人分くらいの重みになります。

**”どんどん”ムカつくところ”を見付けてくる** 人気者がなにげなく「A、〇〇でムカつく」と言うのを聞いて「なるほど～」と思った人は、Aくんのムカつくところをさがし始めます。

「どのへんが〇〇なんだろ？」と、自分の目で確かめたくなるからです。



そういう気持ちで観察すれば、誰だって嫌なところや、

自己中心的なところが見付かります。(あつた！これはムカつく！)

と思ったら、さっそく人気者に報告です。「Aが〇〇してたぜ。

やっぱムカつくな！」すると、人気者が「だろ？だろ？お前”も”

ムカつくだろ？」とか言って「ああ、オレ”も”ムカつく」

という話しでもり上がります。

このようにして、「ぼくも君(人気者)

と同じ気持ちです」という話しをくり返します。



人気者と、まわりの子たちは、「〇〇だからムカつく。Aが悪い」という気持ちを強めていきます。また、Aくんのドジなところを見つけては、その話して笑ったりします。でも、別になんてことないドジだったりします。

### 悪口は便利

話題にこまる学校生活の中で、悪口はたいへん便利です。

クラスメイトのことは二人とも必ず知っています。また、相手が嫌っている子の悪口なら、よろこぶのは目に見えています。

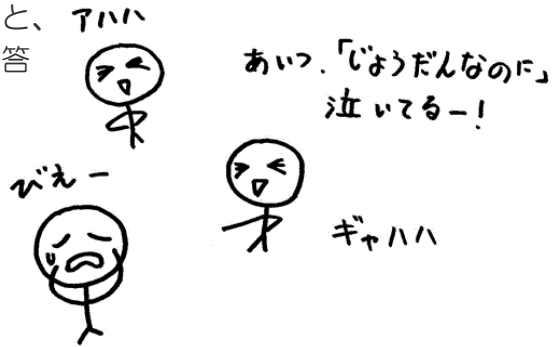
よそから、あれこれと話題をもってこなくても、わりと楽に「ぼくとあなたは同じ気持ち」という感じにできて、もり上げられます。

もちろん、悪口のターゲットに聞こえないようにしているので、「傷つけちゃったかな」とは思いません。

また、友だちの少ない子をターゲットにすれば、誰かに聞かれてまずい、ということもありません。

### よろこぶ人がいると、何でもアリになる

いじめっ子に、「いじめは良くないこと？」と聞くと、  
なんて答えるでしょうか。もちろん、「良くない」と答えます。かれらも、普通の子どもです。いい映画をみれば泣くし、正義の味方も大好きです。普段、どんなマンガを読んでいるかという、まずまちががなく悪者をやっつけるストーリーです。でも、いじめます。いじめっ子にとって、自分がしていることは、いじめではありません。ギャグです。人を笑わせるためにしているからです。そして、自分がやったことで、「あー楽しい！」とよろこんでくれる人がいると、とてもいいことをした気分になります。「やってよかった！」と思います。



### ”ここぞとばかり”、どないじめをするの？

いじめグループのいじめを見て、「今だ！」と思ったら、それに乗っかるような、いじめをしていくのがここぞとばかりタイプです。いじめグループと仲がいかのように、一緒に笑います。自分からは、いじめの口火を切りません。言い出しっぺにはなりません。いじめグループより、ひどいいじめはしません。ちょっと偉そうな感じをかもし出しつつ、そこそこのいじめをしてきます。いじめられっ子の立場が弱い時を、見逃さず、のってきます。

### ここぞとばかり、する

普段、おさえていても、どうしても偉そうにできる時があります。

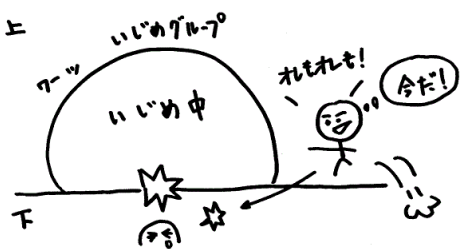
あなたがいじめられていて、ワーッとなっている時です。上

いじめグループがげらげら笑っているので、

「いじめられるほうが悪い（マヌケ）」という雰囲気になっています。

ここで、自分が入っても目立ちません。

もし「誰がこんなひどいことをしたんだ？」となっても、自分は後からちょっと入っただけなので、知らんぷりすればすみます。



裏面へ

いじめグループは、いじめの中心として、ある意味リスクをしょっていますが、”ここぞとばかり”タイプはどこまでも安全です。中心ではないからです。

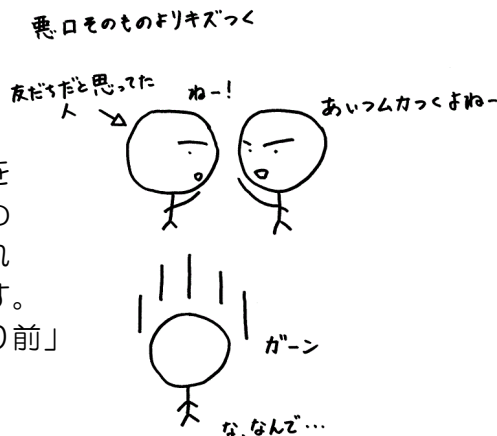
安全に、「自分は笑う方の側」＝「上の人間だ」と、まわりの人に見せつけようとしています。

### 友だちがいじめっ子のがわについたときの考えかた（いじめよりもツライ）

友だちだと思ってた人に、急に冷たくされるのは、とてもキズつきます。正直、いじめそのものよりもツライと思います。なんでそんなにキズつくのか、考えてみましょう。

いじめっ子たちについては、もともと「イヤなことをしてきて当たり前」だと思っています。だから、いじめをしてきても、おどろきません。むしろ、やさしくされたら「ど、どうしたの？」とビックリしてしまいます。

でも、友だちについては、「仲よくしてくれて当たり前」だと思っています。だから、いじめっ子と一緒に悪口を言ったりすると、「な、なんで…！」とキズつきます。味方だと思ってた人にうらぎられるのは、地獄につき落とされたような気分になります。「もう終わりだ…」とってしまうかもしれません。



### その人は「友だち」として不合格

その人は、本当の「友だち」ではありません。あなたの友だちになることはできません。その人は、ちょっといじめっ子から悪口を聞いたくらいで、ホイホイ信じて冷たくなってしまいました。あなたの本当の良さを見ぬけませんでした。そんな、いつうらぎるか分からないような人と、「友だち」にはなれません。一緒にいて、安心できませんよね。だから、むしろこっちからおことわりしましょう。

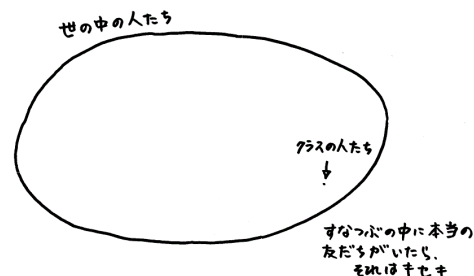
今までのように、なんでもかんでも話さないようにしましょう。自分のことは、なるべく言わないで、天気のことなど話しましょう。うっかり話すと、悪口のネタになってしまいます。

### たまたま、まだ「本当の友だち」と会ってないだけ

今回のいじめのおかげで、その人は二セの友だちだと分かりました。でも、ガッカリしないでください。「一生友だちできないかも…」なんて思わないでください。

本当の友だちは、必ずどこかにいます。たまたま、まだ会ってないだけです。世の中、人はいっぱいいます。あなたと同じ年の人も、それはもうウジャウジャいます。クラスの人たちは、その中のほんの砂つぶみたいなものです。

当たりつきのガムを思い出してください。1個しか買わなかったら、なかなか当たらないですよ。あなたは、まだ1個しか買ってません。何もしなくても、これからの人生でガムはちょっとずつ増えていきます。そのうち、必ず当たります。



### いじめに気付くチェックリスト（参考文献：「教室の悪魔」山脇由貴子 ポプラ社）

いじめは陰湿になり残酷になっています。子どもたちの些細な様子から早期発見ができれば、心の傷は小さくてすむかもしれません。そのためのチェックリストです。参考にしてみてください。

- 最近、よくものをなくすようになった。
- 学校のノートや教科書を見せたがらない。
- 親の前で宿題をやらうとしない。
- お金の要求が増えた。あるいは黙って持ち出す。
- 学校行事にこないでほしいと言う。
- すぐに自分の非を認め、謝るようになった。
- 学校のプリント、連絡帳を出さなくなった。
- ぼーっとしていることが増えた。何もしていない時間が多い。
- 無理に明るく振る舞っているように見える。
- 学校のことを尋ねると「別に」「普通」など、具体的に答えない。
- 学校のことを詳しく具体的に聞こうとすると、怒る。
- 話題に友達の名前が出てこない。
- 学校に関する愚痴や不満を言わない。
- 保護者会、個人面談で何を話したかを過剰に気にする。
- 寝付きが悪い。悪夢を見ているようで夜中に起きる。
- 倦怠感、疲労、意欲の低下。
- 原因不明の頭痛、腹痛、吐き気、食欲低下、痩せ、などの身体症状。
- 何に対しても投げやりな態度をとる。
- 以前は夢中で楽しんでいたゲームなどをあまりやらなくなった。
- 理由のないイライラ。
- ちょっとした音に敏感になった。
- 身体を見せたがらない。
- 衣服、制服、靴などを親の知らないところで自分で洗う。
- 友人からの電話に「どきっ」とした様子を見せる。
- 急に今までと違う子と付き合いようになった。(不自然な友人関係)
- 以前では考えられないような非行行動の出現(万引きなど)
- 外に出たがらない。外に出た時に周囲を気にしている。
- 金遣いが荒くなった。
- 成績の低下。
- 物忘れがひどくなった。
- 自傷行為(リストカットなど)
- 「死」をほのめかすようなメモ、日記。



この本には、「親友と思っている友だちには、本当のことは言えない」ということも書かれていました。大事な友だちだから、本当のこと(自分が素直に感じている・思っている)を言ってしまった結果、友達が自分から離れて行ってしまうことが心配ということです。そういう理由で相手の機嫌を損ねないように親友付き合いをしているということです。

大北中では、誰もが楽しく、安心して安全に学校生活を送ることができるように考えています。今後とも保護者の皆様・地域の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。面談時ばかりでなく、普段から、お子様の様子で気になることなどございましたら、ぜひ、ご連絡をお願いいたします。

【大北中職員室：03-3925-9230】

☆学校へのご意見などございましたらお願いします。(切り取ってお使いください) ☆